様式68の４

腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）

の施設基準に係る届出書添付書類

|  |
| --- |
| １　届出種別　・　新規届出　（実績期間　　　　年　　　月　～　　　　年　　　月）　・　再度の届出（実績期間　　　　年　　　月　～　　　　年　　　月） |
| ２　標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。） |
| ３　腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）又は腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）を術者として、合わせて10例以上実施した経験を有する常勤の医師の氏名等（１名以上） |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 当該手術の経験症例数 |
|  | 時間 | 例　 |
|  | 時間 | 例　 |
| ４　当該保険医療機関における関連手術の年間実施症例数　　　　　　　　　　　 　　　例　　このうち、腎盂形成手術又は腹腔鏡下腎盂形成手術の年間実施症例数　　　　 　　　例 |
| ５　泌尿器科について専門の知識及び５年以上の経験を有する常勤医師 |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 泌尿器科の経験年数 |
|  | 時間 | 年　 |
|  | 時間 | 年　 |
| ６　緊急手術が可能な体制　　　　　　　　　　　　　　有　　　　　・　　　　　無 |
| ７　常勤の臨床工学技士の氏名 |  |
| ８ 保守管理の計画　　　　　　　　　　　　　　　有　　　　　・　　　　　無 |

［記載上の注意］

１　「１」は、特掲診療料施設基準通知第２の４の（３）に定めるところによるものであること。

２　「３」及び「５」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記載すること。

３　「４」の関連手術とは、以下の手術のことを指す。

ア　腎（尿管）悪性腫瘍手術

イ　腹腔鏡下腎（尿管）悪性腫瘍手術

ウ　腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術

エ　腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）

オ　腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）

カ　腎盂形成手術

キ　腹腔鏡下腎盂形成手術

４　「３」及び「４」については、該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添２の様式52により添付すること。

５　「８」について、当該手術に用いる機器の保守管理の計画書を添付すること。

６　当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。